**授業用プリント（第３回目）**　　組　　番　名前　　　　　　　（　班）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第３回目発表者の場合は、（　　）に〇を➡（　　）

**用語：分散、標準偏差**

|  |
| --- |
| **Problem（問題）**：B君は、親からフライドポテトを買ってきてほしいという注文を受けた。B君の親は「Xバーガー、Yバーガー、Zバーガーのフライドポテトの内、最も平均が長いフライドポテトが欲しく、また、いずれも同じ平均であった場合は、長さの散らばりがより少ないフライドポテトが欲しい」という指標（価値観）を持っている。B君は、経験上Xバーガーのフライドポテトが最も長いと考えている。しかし本当にそうなのか。B君は、データに基づいて検証しようと考えた。 |

**B君の目的**：最も平均が長いフライドポテト（平均がどれも同じ場合は、散らばりの少ないフライドポテト）を親に買うこと

**Plan（計画）**

・B君は、Xバーガー、Yバーガー、Zバーガーに行き、それぞれのフライドポテトを購入し、データを集めて、平均の長さや散らばりを調査することにした。

**Data（データ）**

・収集したデータは以下のようになった。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 試合 | 1本目 | ２本目 | ３本目 | ４本目 | ５本目 | ６本目 |
| Xバーガーのフライドポテト（cm） | １１ | ９ | ９ | １０ | ７ | １４ |
| Yバーガーのフライドポテト（cm） | １１ | ９ | １２ | ８ | １３ | ７ |
| Zバーガーのフライドポテト（cm） | １２ | ８ | １１ | ８ | ９ | １２ |

**Analytics（分析）**：仲間への説明のため『分散』の計算過程を右に大きく示すこと。

**Conclusion（結論）**：下の用語すべてと、右表を用いて、説明文をB君に提案するつもりで書こう。

（用語：分散、標準偏差）

|  |
| --- |
| **〇説明文** |

**※Analytics（分析）**

●X、Y、Zバーガーの平均値の比較

|  |  |
| --- | --- |
|  | 平均値 |
| Xバーガー |  |
| Yバーガー |  |
| Zバーガー |  |

●計算式

Xバーガー

Yバーガー

Zバーガー

●箱ひげ図（時間があれば）